

26年目のスギ26品種

— 三郷村のスギ品種導入試験地について —

はじめに

スギは日本でもっとも多く植えられ、日本を代表する造林樹種として知られています。造林の歴史も古く、また全国各地で挿し木などによって地域に見られた優良なクローンを育成させ、多くの品種が選抜されています。

これらの品種を長野県内に導入した場合の生育特性を検討するために、1971年（昭和46年）三郷村に設けられたスギ品種導入試験地の現状を調査しましたので報告します。



図-1 試験地位置図（1：50,000「松本」）

試験地の概要

試験地は南安曇郡三郷村大字小倉字陣ヶ原地籍（三郷村17-は-5林班）にあり（図-1）、全国各地から譲り受けた26品種のスギが植えられ、現在26年生になっています。これらは実生のクマスギを除き、挿し木によって増殖されたもので、図-2にあるように九州など西日本で選抜された品種が多くなっています。

調査結果

1997年11月現在、26品種で合計452本が成立しており、植栽した品種は寒害や雪害などの被害を受けることなくすべて残っていました。

今回は、この試験地に植栽されている全立木の胸高直径と、平均的な胸高直径の木について樹高を調査しました（表）。

その結果、現在もっとも良好な成長を示してい

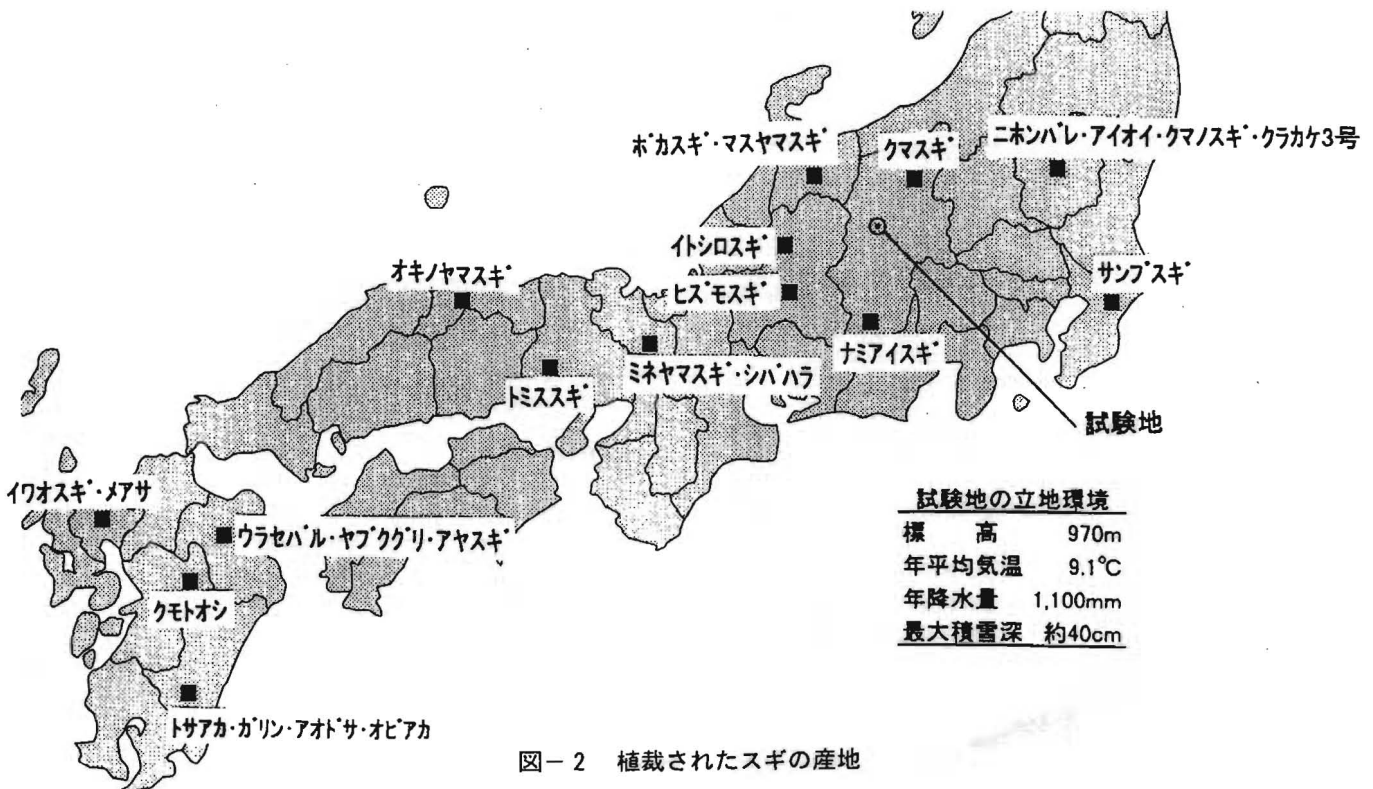


図-2 植栽されたスギの産地

たのが、樹高では熊本県産のクモトオシ、胸高直径では佐賀県産のイワオスギでした。これらのスギは、いずれも初期の成長が早い早生型として知られています。特にクモトオシは雲を突き抜けるほど成長がよいことから名付けられたスギで、三郷村でも飛び抜けて樹高が高くなっていました。

一方、ミネヤマスギ、アヤスギ、メアサなどは、樹高も低く、胸高直径も細いなど成長はよくありませんでした。これらは、晩生型の系統（アヤスギ、メアサなど）や、年輪幅の詰まった成長を示す北山杉の系統であるミネヤマスギなど、若いうちは太くなくにくい品種でした。

このように植栽されたほとんどの品種は、これまでに知られている遺伝的特性を示して生育を続けていることが明らかとなりました。

表 品種別の成長状況

No	品種名	産地	本数	胸高直径(cm)	樹高(m)	
1	ニホンバレ	栃木県	4	23.3	18.5	○
2	アイイ	"	6	25.2	17.8	○
3	クマスギ	"	14	21.3	18.5	
4	クラカク3号	"	15	19.3	16.8	×
5	サンブスギ	千葉県	31	20.3	13.5	×
6	ボカスギ	富山県	16	21.3	15.0	×
7	マヤマスギ	"	14	17.5	17.0	
8	ナミアイスギ	長野県	13	18.2	17.5	×
9	クマスギ	"	13	21.2	18.5	○
10	実生クマスギ	"	15	24.1	17.8	○
11	イトシスギ	岐阜県	10	22.7	16.8	
12	ヒズモスギ	"	13	20.3	18.0	
13	ミネヤマスギ	京都府	23	16.4	14.0	×
14	シバハラ	"	36	20.5	16.0	
15	トミスギ	兵庫県	7	22.0	18.8	○
16	オキヤマスギ	鳥取県	7	17.4	19.5	○
17	イワオスギ	佐賀県	13	28.2	19.0	◎
18	メアサ	"	17	20.4	14.0	×
19	クモトシ	熊本県	44	23.3	22.0	◎
20	ウラセバル	大分県	13	22.0	17.5	
21	ヤブククリ	"	21	23.3	17.0	
22	アヤスギ	"	29	17.5	13.0	×
23	トサカ	宮崎県	20	23.7	18.3	○
24	カリン	"	22	23.5	16.5	○
25	アトサ	"	29	20.5	15.5	
26	ヒアカ	"	7	19.7	15.5	

凡例 ◎ 最も成長のよかった品種
○ 2～5位までの品種
× 下位5品種



写真 試験地の様子

それでも中にはボカスギのように、本来の性質では早生型でありながら成長が悪い品種もみられました。

最後に

設置から26年を迎え、三郷村に植栽されたスギ品種は、現在も品種の特性を示して生育しています。幸いなことに、調査地の脇に林道安曇野線が通っており、容易に見学することが可能になっています。

なお今後は、成長とともに重要な因子である材質についても調査を進め、長野県で良好な生育を示す有用な品種を見出す一助になればと思っています。

最後になりましたが、試験地の所有者である三郷村外一町一ヶ村北沢山林組合と、あづみ森林組合の関係者のみなさまにこの場をお借りして感謝申し上げます。

参考文献

- 石崎厚美著：スギの品種目録・その性質，(社) 日本林業技術協会，1968
坂口勝美監修：スギのすべて，(社) 全国林業改良普及協会，1969

(育林部 小山)